楽しい作品展覧会

第4向陽小学校
児童数 878人
学級数 23

児童会目標
集団生活を大切にし、学校を楽しく美しくする。

主な行事（前期）
◎作品展覧会
◎球技大会
◎水泳大会

夢ひろがる

ぼくらの作品見てよ！

この作品展覧会は、六月十六日までに、二年生～六年生までのクラスを3つに分けてチームを作り、テーマ・材料を決めて六月十七日～二十九日まで作品を作るのにとりくんで、チームの一人一人が協力しあってすばらしい作品を作りました。そして去る六月三十日、午後一時二十分から運動場でみんながいっしょうけんめい作った作品を、おかあさんたちの前で展示して審査をしましたが、すばらしい作品ばかりなので審査員たちもまよっていました。その中で、最優秀賞には六年一組Cチームの「日本の名所」が選ばれました。そのほかには、各学年から一点ずつ優秀賞・アイデア賞・ユーモア賞・努力賞が選ばれて自分たちの作品の名前があがるたびに歓声が運動場いっぱいにひろがっていました。

これらの作品は、お金・機械類などをいっさい使わないで、自分たちだけの力で作ったもので、「チームの一人一人が協力して、よい作品を作り、おたがいの作品を理解して、よい点・悪い点を学ぼう。」という目標があって、学年と学年との連帯感を強めるためにもっともよい行事だと、毎年楽しみにしています。

うまく作ってあるなぁー。

テスト

（作文）

三年　みやしこばや

おかあさんにきテストを見せると、100てんとってきたらほめて一つでもペケがあったら、「あんたが、先生のおっしゃるお話を、ちゃんとしっかりきいていないからペケがあるんですよ。」と、いつもこわくいいます。わたしは、べつに一つぐらいペケがあってもいいと思いました。

おかあさんは、テストをいつもおとうさんに見せて、てんがわるい時はいつもおかあさんがいうことと、おんなじことをいいます。わたしは、そのことばを聞くのが大きらいです。わたしは、おかあさんが下のへやにいるとき、こっそり一人ごとで「おかあさんは、わざわざおとうさんにまで見せることはないのに。」と、ぶつぶついいました。

わたしは、おかあさんにおこられたくないから、100てんばっかりとりたいと思います。

卒業生が残していってくれた作品

四向には、卒業生が残していってくれたタイムカプセル・日時計・池の3つの作品があります。

タイムカプセルというのは、たて約一m、よこ約一・二mの四方形で、まわりはレンガで囲んであり、まん中は花だんで木が植えてあります。なぜ、タイムカプセルというのかは前の六年一組だけのひみつです。

日時計の本当の名前は「花だんつき日時計」といいます。土台はセメントで固めてあり、花だんがあってそのまわりにテストピースがうまっています。花だんには、これからのびようとする花や木が植えてあります。

池は、前の六年三組が何日もかかって地面をほり、よこをセメントで固めたもので、今は水がはってあり魚が泳ぎ、水蓮もあります。

これらの3つの作品はどれもりっぱなものばかりなので、大切にしていきたいと思います。

▽野球クラブから
九月ごろに、試合をしませんか。月三回の練習日にがんばっているので、どうぞよろしく！

▽サッカークラブから
水たまりがあっても練習をしたのでだいぶうまくなりました。どこか相手をしてくれませんか。

▽工作クラブから
各校の工作クラブが合同で、工作展覧会をやったらどうかなって思っています。

工作クラブの人たちは、ぜひともやりたいとはりきっています。みなさんご協力をお願いします。

緑のある学校 第4向陽小学校

4向には、多くの花や木があります。花は花だんとして校章日時計・ひょうたん型などいろいろありますが、これらを作ったのは校長先生と園芸クラブのみんなです。木の方はまだ小さいので、これからのことが楽しみです。

みどりの多い4向で～す。

だけど、運動場にある木は少し、おったり、葉をちぎったりされているが大切にされていて、ことしは青葉が目につきます。いくら緑がたくさんあることが自慢でも少しでもいためるのはいけませんね。みなさんは、どのように思いますか？

自慢話

わたしたちの第4向陽小学校は、昭和四十八年にできました。今は緑がいっぱいの学校も、できたとうじは緑がなくてさびしい感じでした。でも、校長先生をはじめ園芸クラブの人たちがいっしょうけんめい木や花を植えてくれたおかげで、今ではりっぱな木や花、それに野菜も植えてあって緑でいっぱいです。それに、昨年の卒業生が協力して作ってくれたタイムカプセル・日時計・池も、みんなが自慢にしている宝物です。

また、4向にしかない「4向音頭」も自慢の一つです。これは歌を校長先生と教頭先生が作って下さり、ふりつけは用務員のおばさんが考えて下さいました。そして、実行委員がおどり方を知らない一年生たちに教えて、朝のつどいでみんなそろっておどります。自分たちが教えた一年生がうまくおどると、教えた人たちはうれしいでしょうね。

また、「魚つり」も「運動場の開放」も自慢です。プールを使わない間はなしてあった魚をつったり、夕方おそくまで運動場で野球やテニスの練習に使っています。

その他、児童会では「学年と学年の連帯感」を強めるためにみんなが楽しめる行事をふやしているので、一年生から六年生までみんな仲よしです。だからたとえけんかをする人がいてもまわりの人がとめてくれるし、あとから話しあって反省して仲よくします。

これが、わたしたちの第4向陽小学校です。